

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 摂食嚥下支援チームにおける嚥下機能評価に関する研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 リハビリテーション科 部長（研究責任者）新見 昌央
＜研究期間＞ 機関の長の初回許可日 ～ 令和 11 （西暦 2029）年 3 月 31 日
＜対象となる方＞ 西暦 2023 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日の期間に当院の摂食嚥下支援チームで嚥下機能評価を行った 18 歳以上の方を対象とします。ただし、後述する評価項目の評価ができなかった方や研究の参加にあたり拒否をされた方は含みません。また、研究対象者から同意撤回の申し出があった場合、未公表のデータについては削除し研究対象から除外しますが、すでに研究成果が公表済みの場合は当該データの削除や公表内容の修正は行いません。
＜研究の目的＞ 様々な疾患を持つ急性期病院入院患者に対して、特別な技術を必要とせず、多くの医療者が評価可能な嚥下機能評価法を開発します。
＜研究の方法＞ 摂食嚥下支援チームで行った嚥下機能評価や下記の情報や評価項目をもとに統計学的解析を行います。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ FOIS (Functional Oral Intake Scale)、兵頭スコア、質問紙表（摂食・嚥下障害リスクスコアシート）、日本語版 OHAT (Oral Health Assessment Tool)、年齢、性別、身長、体重、血液学的検査（WBC、Hb、Alb、TP、CRP）、バイタル（心拍数、血圧、呼吸数、経皮的酸素濃度）、画像検査（X 線検査、CT 検査）を用います。 ※FOIS は嚥下障害患者における経口摂取の機能的水準を簡便に評価する 7 段階のスケールです。 ※兵頭スコアは嚥下内視鏡検査に基づいて、嚥下障害の重症度を客観的に判定するスコアです。 ※摂食・嚥下障害リスクスコアシートは当院の摂食嚥下支援チームが考案した摂食・嚥下障害のリスクを評価する 19 項目の質問からなる質問紙表です。 ※日本語版 OHAT は、口腔内の包括的な健康状態を簡便に評価する口腔健康状態の観察的評価ツールです。
＜お問い合わせ窓口＞ リハビリテーション科 氏名：貫井 航 電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2231 (PHS) 8092

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方